

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	◎年2回の消防訓練の他に、こすもすとして月1回の避難誘導訓練を行っている。災害対策においてホットラインとなる、緊急通報装置には地域住民の方6名の協力にて登録させて頂いているが、避難訓練等の参加の参加声かけを行っておらず参加にまで至っていない。	◎年2回、消防計画における避難誘導訓練に緊急通報装置に登録して頂いている6名にも参加して頂く。	8月に行われた地域運営推進会議において参加者に外部評価の結果、内容について報告。また、避難訓練の内容について報告、相談し地域代表の方2名(ホットライン登録者)にも意見を仰いだ。その結果、9月の消防訓練に参加して頂けるとの返事を頂いた。消防訓練の詳細な計画が決定したため案内状作成し参加していただくこととなっている。又、同じ地域の包括支援センターにも参加していただけることとなった。10月の推進会議時に消防訓練参加後の感想、改善点等を確認しながら、少しずつ参加人数を増やしていけるようにしていく。	6ヶ月
2	40	◎食事作りは職員が行っており、テーブル拭き・おしぼりたたみ・下膳は入居者様に参加して頂いています。月1回以上のおやつ作りには入居者様にも参加していただいています。(平成24年5月より、職員の変則勤務を導入。職員の休憩時間の確保したが、食事の際、入居者様と職員と一緒に食事を摂る時間がなくなっており、見守りとなっている。)	①調理や配膳にも入居者様が安全に参加できるようにする。 ②入居者様と職員と一緒に食事をとることで、食の楽しみ、会話の楽しみを見出し共有することができる。	①入居者様、ご家族様から意見や希望を確認した上で、調理、配膳に入居者様が参加できるように声かけを行う。 ②(1)8月に行われた2事業所合同の全体会議において、参加職員に休憩も取れた上で入居者様と食事を摂れるタイムスケジュールについて8月の各ユニット会議において話し合いを行い意見をまとめていけるように提起。 (2)8月の合同給食会議において、食材業者とともに議題として取り上げた。 (3)9月の全体会議において意見を確認しながら、計画、実践しながら修正箇所も含め検討していく。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。